

令和6年度 堀之内小学校グランドデザイン

<当校の教育課題>

- ・温かい学級づくり
- ・学力の向上
- ・規範意識、基本的生活習慣の定着
- ・WEBQUにおいて、全員がインクルーシブラインに入る

【学校の教育目標】

思いやりのある子 進んで学ぶ子 たくましい子

<学校経営方針>

- ・目を輝かせながら通える学校
- ・信頼され、地域とともにある学校
- ・教職員一人一人が自らの力を最大限に発揮する

【年度の重点目標】

みとめあい ささえあい たかめあう あいのある学校



進んでかかわり
認めあう子

【成果】

- 毎日学校に来るのが楽しいと感じる子
「毎日学校に来るのが楽しいですか？」で肯定的評価をする児童の割合が80%を上回る。
- 話し合い、よりよく生活しようとする子
「学級会の時に、自分の考えをもち進んで話し合いに参加していますか？」で肯定的評価をする児童の割合が80%を上回る。

【教育活動】

- 元気朝会・絆タイム、挨拶運動を通し、生活に必要なルールや生活習慣(「あじみこき」)を身に付ける。
- 「あいのある学校」を意識し、よりよい学校生活を目指し、話し合い活動に取り組む。

【運営活動】

- WEBQU、事例検討会を実施し、学級の実態に応じた対策を実践する。
- 「あじみこきロードマップ」をもとに、元気朝会、絆タイムに計画的に取り組む。
- 児童観察、あのねタイム等での実態把握に努め、情報交換を密にし、全職員で共通理解のもと対処する。

楽しく学び
高めあう子

- 基礎・基本を身に付け生かそうとする子
ワークテスト(国語・算数)の到達度を超えた児童の割合が70%を上回る。
- 伝え合い自他の考えのよさに気付く子
「授業のペア・グループ学習で、友達と話し合うことでよい考えや新しい気付きをもつことができましたか？」で肯定的評価をする児童の割合が80%を上回る。

- 主体的・対話的な学びを深める話し合い活動(授業・学級活動)に取り組む。
- 興味・関心をもち、見通し・粘り強い取組、振り返りを大切にして、学びをつなげる。
- 地域の人にかかわる活動に積極的に取り組む。

- 授業参観の場を設定し、互いの授業から学び、指導力の向上を図る。
- 基礎・基本の実態を把握し、学力向上に向けた具体的な対策を行い、定着を図る。
- 学ぶ環境作り(学びの「あじみこき」)に努める。
- 地域人材・素材の活用と蓄積に努める。

健康を目指し
実践しあう子

- 仲間とともに楽しみながら運動する子
「ペアやグループ、チームの仲間と楽しみながら運動することができましたか？」で肯定的評価をする児童の割合が90%を上回る。
- 規則正しい生活を実践する子
「決めた時どくに寝たり起きたりしていますか？」で肯定的評価をする児童の割合が80%を上回る。

- ペアやグループでの学び合いを生かした運動を積極的に取り入れる。
- 規則正しい生活を習慣化するために、家庭との連携を図る。

- 運動量の確保と、協力して楽しむ活動の両立を図る授業改善に努める。
- 規則正しい生活について学ぶ機会を設定する。

温かい学級づくり 自校プラン

理解・協力



発信・貢献

地域とともに歩む学校として、家庭・地域が堀之内小学校に愛着と誇りをもつことができるよう、連携を図る。地域・素材人材を活用し学習効果を高めるとともに、地域への発信・貢献の取組を推進することで、相互利益の好循環を促す。

学校運営協議会(コミュニティスクール)、PTA、見守り隊
堀之内っ子を支援する会(地域コーディネーター)、後援会、
地域ボランティア、地区教育振興会 等

- 学習サポート
- 学校行事・地域行事での連携
- 堀之内中学校区の連携

「あい」のある堀之内・安心して過ごせる堀之内